

お知らせ

三隈川・大山川の河川環境改善のため、
社会実験(フラッシュ放流試験)を行います！

【実施日】平成24年3月1日(木) 最大放流量
40m³/s

九州電力の大山川取水堰(下釣堰堤)から
試験的に放流量を増やします。

【時 間】大山川取水堰からの放流開始 8:00
大山川取水堰からの放流終了 15:30



※隈旅館街裏では19:00頃まで平常の水位より高いことが予想されます。
※最大40m³/sの放流は11時30分～12時30分の1時間です。

⚠ 注意！

- 大山川取水堰からの放流量は徐々に増えますので河川の水の量は少しずつ多くなっていきます。
- 最大40m³/sを放流した場合、大山川堰～玖珠川合流間では、水位が最大90cm程度上昇することが予想されます。
(※各地点ごとの最大流量到達時刻と水位の最大上昇高は裏面に載せています)
- **雨が降っていなくても河川の水位が高くなり危険です。**
試験中は河川に入らないようにしましょう。

- ・放流前日と当日に防災無線による周知を行います。
- ・放流当日は河川パトロールを行い河川に入らないよう注意喚起します。

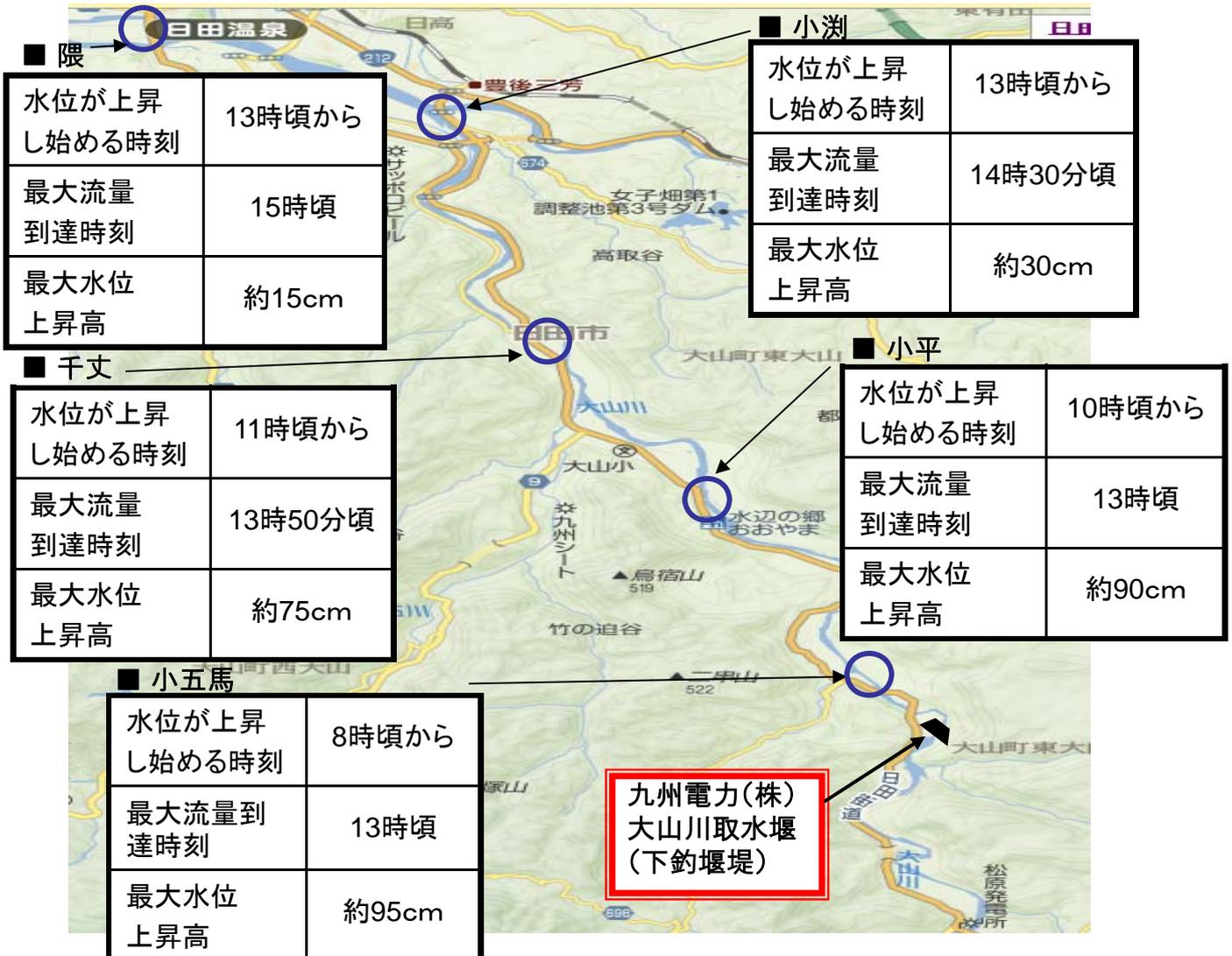
実験当日の天候により中止する場合があります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

～ 三隈川・大山川河川環境協議会は、以下のメンバーで構成されています ～
国土交通省九州地方整備局・水資源機構・大分県・九州電力(株)大分支社
NPO水郷ひた再生委員会・日田市
※九州大学:調査・評価の協力

■ 問い合わせ先／三隈川・大山川河川環境協議会 事務局
日田市 水郷ひたづくり推進課
TEL:0973-22-8357、FAX:0973-22-8241

今回のフラッシュ放流試験は、アユの稚魚を放流する前に、最大 $40\text{m}^3/\text{s}$ の水量を放流し、河床堆積物(古い付着藻類等)を洗い流すことを目的として行います。

■ 現地地図



※最大水位上昇高及び到達時刻はH23. 10月に行ったフラッシュ放流($40\text{m}^3/\text{s}$)でのデータを基にしています。

■ 放流方法

下図のとおり、午前8時から毎秒5tの放流を開始し、午前11時30分から12時30分までの1時間、最大放流量として毎秒40t放流します。その後徐々に放流量を減らし15時30分に通常の毎秒1.8tに戻します。

